

新潟大学卒業生状況調査結果報告書

平成17年度

新潟大学キャリアセンター

目 次

- 新潟大学卒業生状況調査について ---- 1
- 集計結果について ---- 2
- 資料 ---- 9

■新潟大学卒業生状況調査について

I. 調査目的

本学卒業生の就職状況について、企業から現在の状況、就職・採用活動の状況を把握し、今後の就職支援に反映させることを目的とする。

調査の内容としては、次の5項目について調査を行なう。

1. 卒業生の現在の在職者数について

2. 過去5年間の採用実績について

新卒者の3分の1が3年以内に離職していると言われて久しいが、本学卒業生にも該当することなのか調査する。

3. 新潟大学卒業生の印象について

企業等が、新潟大学卒業生に対して、どのような印象を持っているのか調査し、長所を伸ばせるよう、就職支援の際の資料とする。

4. 今後、新潟大学に求められるもの

企業等が、新潟大学の学生に対して、どのような教育及び指導を求めているのかを調査する。

5. 新潟大学に対する意見・要望等

企業等が新潟大学に対して、何を求め期待しているのか明らかにし、上記3.と4.の調査と併せて就職支援の際の資料とする。

II. 調査対象

過去5年間（平成11年度～15年度）に、進路内定届で学部卒業生及び大学院修了生が就職した企業等 3,369社

III. 回答があった企業

616社（回答率18.28%）

（内訳）

建設業	58社
製造業	190社
電気ガス水道業	5社
情報通信業	56社
運輸業	9社
卸売小売業	72社
金融保険業	34社
不動産業	7社
飲食店・宿泊業	5社
医療・福祉	29社
教育・学習支援業	17社
複合サービス業	20社
サービス業	99社
公務員	15社

■集計結果について

1. 新潟大学卒業生の現在の在職者数について

4, 166人（回答のあった616社で）が在職している。
（589人の大学院修了生を含む）

2. 過去5年間の採用実績について

調査の結果、在職率は、平成15年度採用者は93.3%、平成14年度採用者は86.9%なのに対し、平成11年度になると78.1%と、在職率は80%を下回っている。

【表1】

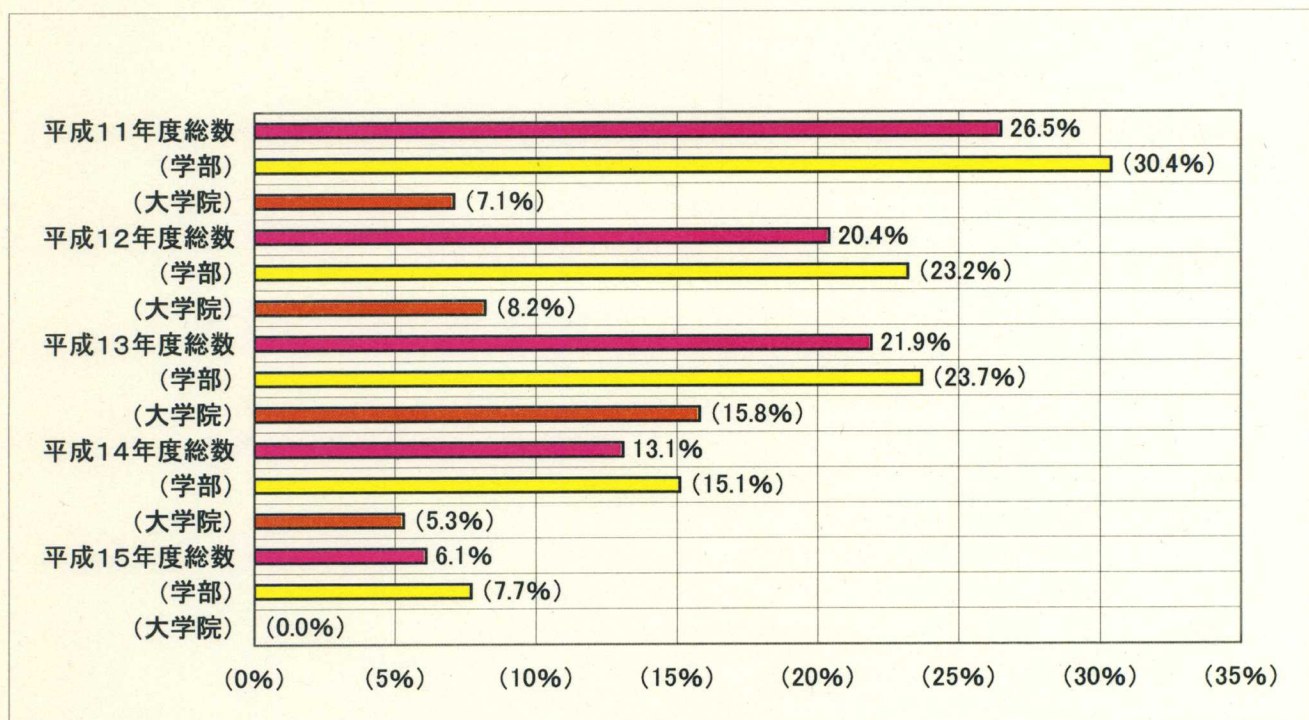
一般的に新卒者の3分の1が3年以内に離職していると言われているが、このアンケートでも入社1～2年目に比べ、3年目以降になると離職率が高くなることを示している。

ただし、離職率は21.9%であり、本学に関しては3分の1以下となっている。【表2】

【表1：採用実績について】

年	度	採用人数	在職人数	在職率	離職者	離職率
平成11年度	総数	249	183	73.5%	66	26.5%
	学部卒業生	207	144	69.6%	63	30.4%
	大学院修了者	42	39	92.9%	3	7.1%
平成12年度	総数	333	265	79.6%	68	20.4%
	学部卒業生	272	209	76.8%	63	23.2%
	大学院修了者	61	56	91.8%	5	8.2%
平成13年度	総数	342	267	78.1%	75	21.9%
	学部卒業生	266	203	76.3%	63	23.7%
	大学院修了者	76	64	84.2%	12	15.8%
平成14年度	総数	359	312	86.9%	47	13.1%
	学部卒業生	284	241	84.9%	43	15.1%
	大学院修了者	75	71	94.7%	4	5.3%
平成15年度	総数	358	336	93.9%	22	6.1%
	学部卒業生	285	263	92.3%	22	7.7%
	大学院修了者	73	73	100.0%	0	0.0%

【表2：離職率について】

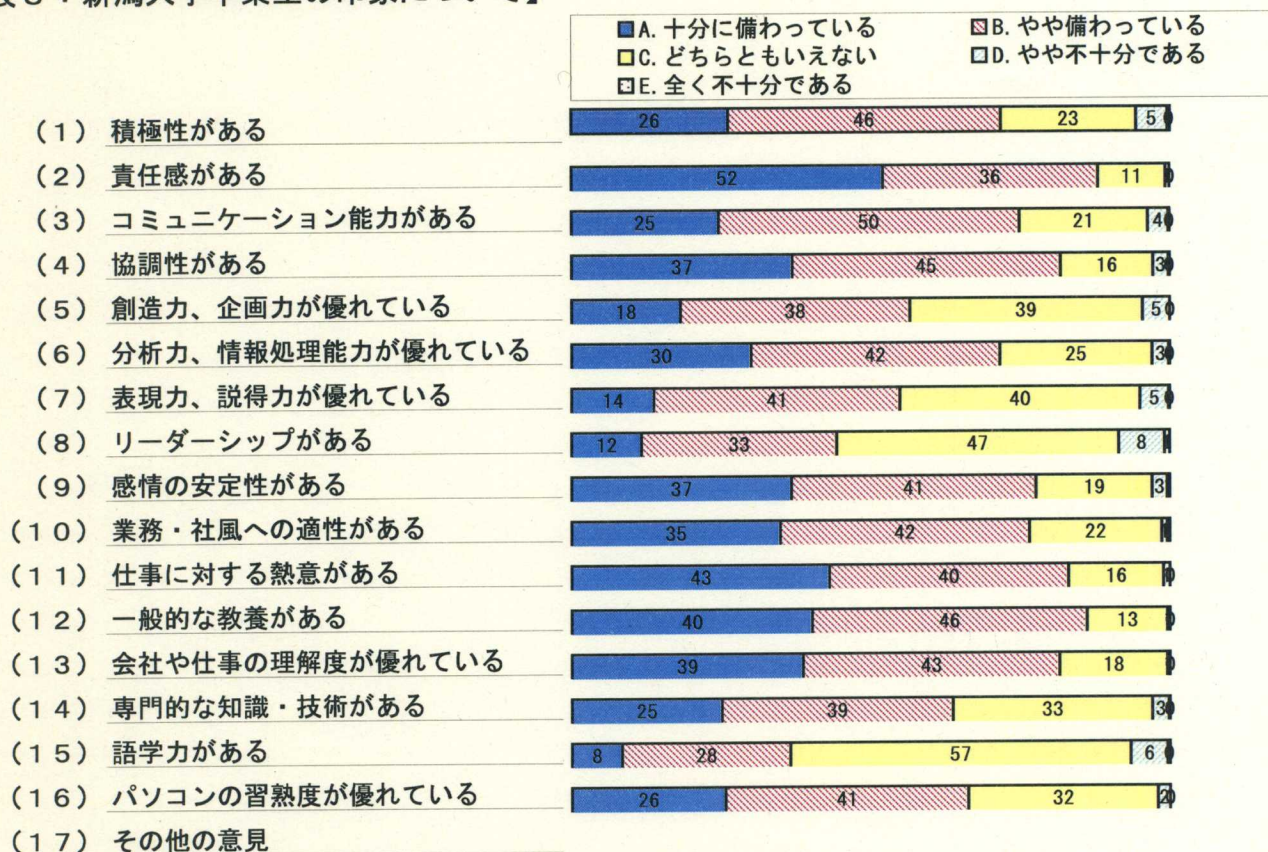


3. 新潟大学卒業生の印象について

「十分に備わっている」及び「やや備わっている」を含めると、1番多かったのは「責任感がある」で88%であった。次いで「一般的な教養がある」86%、「仕事に対する熱意がある」83%と続く。

自由意見でも、不満を言わない、集中力や持続力があるとの意見があり、何事にも真面目に取り組む性格が感じられる。【表3】

【表3：新潟大学卒業生の印象について】



○不満を言わず、挑戦する力がある。

○手を抜いたり気が緩んだりする事なく、長時間、困難な課題に取り組める集中力と持続力が大変優れています。

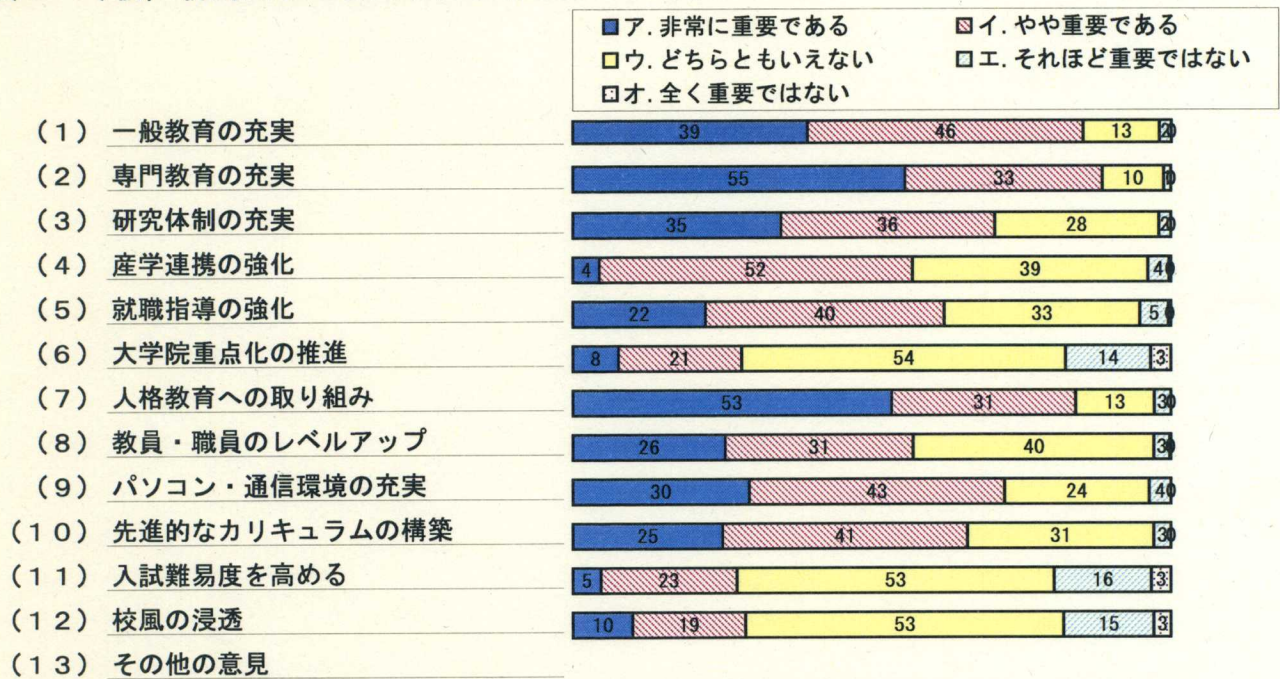
○人間としてのスケールの大きさが無い。

4. 今後、新潟大学に求められるもの

「非常に重要である」及び「やや重要である」を含めると、1番多かったのは「専門教育の充実」で88%であった。次いで「一般教育の充実」85%、「人格教育への取り組み」84%と続く。

自由意見では、コミュニケーションが持てるよう訓練が必要、卒業前の一社会人としての一般教育が必要との意見があった。【表4】

【表4：今後、新潟大学に求められるものについて】



○ディベートなどで積極的なコミュニケーションが持てる、できる訓練があると良いと思います。

○卒業前の一社会人としての一般教育がもっと必要と思われる。

5. 新潟大学に対する意見・要望等

回答の結果、主に下記の2項目にまとめられる。なお、細分類すると【表5】のようになる。これらの意見等を参考に今後、就職支援の際の資料としたい。

(1) 新潟大学卒業生及び大学の印象について

新潟大学卒業生の印象については、「積極性に欠ける(控えめ、おとなしいを含める)」と上げてきた企業が8社あった。次いで「真面目(責任感があるを含む)」が5社、「コミュニケーション能力に欠ける」が3社、「優秀」が2社となっている。

3の調査結果と併せて、真面目に仕事に打ち込む新潟大学卒業生の姿が見えてくるが、反面、積極的に行動することが不得意で、コミュニケーションの取り方に苦労している面も浮かび上がってくる。

就職部、研究所や教育施設が充実していると感じている企業も2社あり、特に脳研究所や腎研究所といった特色のある研究所を、他学部の教育にも利用すべきだとの意見もあった。

(2) 今後、新潟大学に求められるもの

今後、新潟大学に求められるものとしては、「創造・工夫する力を培う教育」と「国際的に活躍できる人材の育成」を上げてきた企業が、それぞれ4社あった。特に環日本海を代表する大学として、海外に通用する人材育成を求める声は多いようである。

次いで多かったのが「職業感を養う教育」、「専門教育の充実」、「積極性を培う教育」がそれぞれ3社、「社会貢献できる学生の育成」、「コミュニケーション力を培う教育」、「人格教育の取り組み」がそれぞれ2社となっており、4の調査で上げられた意見と、ほぼ一致している。

また、「建学の精神が何であるのか明確にしてほしい」と「大学としてのモットーやスローガンを、もっとPRすべき」という意見があり、今後、新潟大学としての特徴を、外に宣伝していく必要性が感じられる。

【表5：新潟大学に対する要望等について】

回答があった内容を抜粋し以下のように分類し掲載した。

○ 印象等について

総合大学として非常に教育施設等も充実しており、当社の貴校出身者を見ても一般教育などは充分備わっています。人格的にも優れています。当社としても今後は、貴校とのコミュニケーションの場を増やしていきたいと考えています。できましたら、貴校の最新情報などをメールマガジンなどで配信していただくと幸いです。
国立大学にあって就職部が他大学より充実しており企業としては誠に取り組みやすく成果が出ていると思う。さらなる充実を期待する。
社員構成の中で新大卒業生が最も多く占めています。共通しておとなしく、自ら行動する事ができず、いわれた事はまじめにするが、積極性、コミュニケーション能力に欠けているのが残念だ。それに比べ首都圏の私大出身者は積極性があり行動的でもあり、元気がある。
地味でおとなしいイメージ以外は共通した校風は感じられない。学校としてのモットー、スローガンなどがあるのでしょうか、もっとPRが必要だと思います。
社会生活に適應する「協調性」及び「一般常識」等の欠如がみられますので、専門知識だけでなく、それらを意識した学生生活を送ることを希望します。
全般的な教養と能力は身につけており良い。但し、人格形成面で一部もの足りなさを感じる。
仕事の仕方は真面目で信頼できます。ただ、個別性の問題もあるので一概には言えませんが、勉強には受け身的な面が見られます。自分の将来を見据え、もう少し努力すれば、専門職として成長できる基礎力はあると思われます。
全般的にややコミュニケーション能力に欠ける方が多いように見受けられます。コツコツと努力はしますが、アピールする力が備わっていると看護、スタッフ指導に生かされると思いますがやや閉鎖的な所があり親しみにくい。
貴大学の学生だけではないと思うが非常にストレスプレイヤーに弱いように思える。小学校から受験中心の生活を強いられ大学入学。そして就職試験と同時にえつきてしまうのではないか。ふんばりがきかず長続きしない。
国立大学の学生のイメージとしては平均的に何でもできる人物という感が強い。逆に言うと、ここが得意という自分を売ることが不得手であると思われる。業種ではコンサルタントが主力になる我が社は、presentationのできる人材を重要視しつつあります。

○ 教育・育成等について

自分の考えをしっかりと持ちつつ、他者の意見にも十分に耳を傾けることができる柔軟性をもつことが大切である。新潟大学の出身者は総じて控えめな分、今一つ積極性が欠けるように見受けられるため、自信過剰と思われる位の積極性を持たせる指導、教育を望みたい。
人間性が豊かで、個性のある学生の育成に力を入れて頂きたい。
創造・工夫する力を培う教育を、お願い致します。
脳研・腎研等特色ある研究施設を、他学部学生の教育に活用頂きたい。
仕事をする上で何が重要か？など、職業感を養う教育にもっと力を入れていただきたい。社会に大きく貢献できる良い人材を輩出して下さい。
仕事に対する熱意と強靱な粘り強さを兼備えた人材育成を今後も期待しております。
発想法などの創意工夫の力があがるような教育や主体性のあがる教育をして欲しい。
学生と社会人とのギャップを埋めるのに時間が掛かります。産学連携を強化し、一般企業経験の有る教員を増員、インターシップ等を通じて、学生のうちにできるだけ早く企業への理解を深めておいて頂けると、入社後の成長が早まると思います。
新大生は真面目で優秀な方が多いと思います。但しどうも視野が狭い方が中にはおられるようで、その点が残念です。世界に目を向けることができる人材を育てていただきたいと思えます。
弊社に在職する貴大学卒業生は非常にコミュニケーション力があり、責任感も強い人物です。仕事もやりだしたら、追究してやりとげるタイプです。今後、こういう人物を育ててほしい。

プレゼン能力を高める教育をお願いしたい。
就職（あるいは就社）のベースに地元志向することは決して悪いことではなく、地域社会に貢献して行くことも地域を代表する大学としての責務ではありますが、学生諸君が安易に地元に着かぬよう、「可愛い子には旅をさせろ」の教育精神も必要かと存じます。少子化、親の非子離れ傾向は日本の世界における総合力を弱めることに繋がりがねず、それだけに大学教育の在り方も鍵となります。
(1) 専門教育の一層の高等化、充実化推進 (2) 良識ある社会人、企業人になるための人の陶冶
1. 学生にもっと勉強させていただきたい。欧米、アジアの学生と比較しても専門に限らず、学力が無い、文章が書けない。2. 学生が専攻したものにもっと興味を持ち、積極的に学業を進めて行く体制を自分達が作って行く様な指導をお願いしたい。
経営力のある人材育成を行って下さい。(全学部) 専門知識のみでは長いビジネス人生を乗り切るものにはできないと思います。
一般論として、人格教育が大学でも必要な時代になってきたのかなと感じます。特に男性に対して。
良く言えば純粹、朴訥であるが、時代はスピーディーに対応しなければ遅れをとった方が敗北です。スピード感及び時代の流れを的確に掴んで行動できる学生を育成して欲しい。
貴大学に限ることではなく、家庭での教育がなされていないせいも一般常識、社会常識に欠けた若者が多い。このあたりのご配慮を願いたい。
自分の考えている事を相手が理解できるように表現する力や医療チームの一員として、コミュニケーション力や交渉力など人と関わる能力が向上できるような教育がますます求められてくるし、必要性を感じます。
「建学の精神」が何であるのか明確にすること。それにのっとって教育をする。一貫性の有る教育をすること。
専門教育の充実がもっともっと充実していれば、人材確保につながっていくと思います。
日本海側の学術研究機関の拠点を位置付ける中で、国内はもとより国際的にも充分活躍できる学生の育成を望みます。そのためには①その領域に即した魅力あるカリキュラムの作成②学教育の充実③卒業後のフォローアップの充実が必要となります。とにかく優秀な学生(含人間的)を選抜し、徹底的に鍛えてもらいたい。
環日本海を代表する大学として、外国語を含め、海外に通用する人材育成が必要と思います。

○ その他、意見・要望等について

新潟県No. 1の最高学府として、社会貢献できる学生を輩出して下さい。
新潟大学の学生が地元という関係もあり、一番早期から熱心に会社訪問され、企業研究され採用試験を受けられます。成績も優秀で採用を決めますが、一番辞退される人が多く期待できない。学生は内定の数を多く集めるのはいいが、採用する側にとっては新大生が入るから他を断っているにもかかわらず、辞退されると予定がたたない。受験者を絞るとか本当に入りたい所しか受験しないで欲しい。
大学時代に遊んで過ごす人が多すぎます。入試難易度よりも進級難易度、卒業難易度を上げて大学で学ぶべきこと、考えるべきことを徹底的に取り組みさせてほしい。もはや、大学を「大人になる前のモラトリアム」的な遊びの広場にしない取組みを本腰を入れて実施してほしい。
東アジアとの関係が大切になると予想されます。北朝鮮、ロシア等との文化センター充実をお願いします。
我々企業として求める人材像は以下と考えております。 ・自分の考えで行動できる人材・発想力豊かな人・高い達成意欲を持つ人・プロになり得る資質を持つ人
何事も積極的に取り組める人、創意、工夫、改善、の図れる人、元気よく応募して下さい。
他県出身の卒業生も新潟の地で就職できるような環境があれば、新潟大学は更に発展すると思えます。大学院などを強化し、新潟発の技術・文化の発信校として益々の御発展を祈念いたします。
見える形での地域社会への貢献
Uターン希望の学生への企業紹介

■資料

新潟大学卒業生状況調査

貴社に就職した、新潟大学卒業生(学部卒業生及び大学院修了生)について、御記入ください。

I 貴社の概要について

(平成17年1月1日現在)

1. 貴社名			
2. 所在地	〒 —		
3. 回答者	所属	役職	氏名
			電話 — —
4. 業種 (該当する業種を○で囲んでください。)			
A 建設業	B 製造業	C 電気ガス水道業	D 情報通信業
E 運輸業	F 卸売小売業	G 金融保険業	H 不動産業
I 飲食店・宿泊業	J 医療・福祉	K 教育・学習支援業	L 複合サービス業
M サービス業	N 公務員	O その他 ()	

II 新潟大学卒業生について

(平成17年1月1日現在)

1. 現在の、新潟大学卒業生の在職者数について、お答えください。なお、()の中には、大学院修了生について、内数で記入してください。			
_____ 人		() 人	
2. 過去5年間の、新潟大学卒業生の採用実績について、お答えください。なお、()の中には、大学院修了生について、内数で記入してください。			
平成15年度	_____ 人 () 人	うち在職者	_____ 人 () 人
平成14年度	_____ 人 () 人	うち在職者	_____ 人 () 人
平成13年度	_____ 人 () 人	うち在職者	_____ 人 () 人
平成12年度	_____ 人 () 人	うち在職者	_____ 人 () 人
平成11年度	_____ 人 () 人	うち在職者	_____ 人 () 人
3. 新潟大学卒業生の印象について、お答えください			
(1) 積極性がある	<input type="checkbox"/>	□の中には、次の記号を記入してください	
(2) 責任感がある	<input type="checkbox"/>	A-十分に備わっている	
(3) コミュニケーション能力がある	<input type="checkbox"/>	B-やや備わっている	
(4) 協調性がある	<input type="checkbox"/>	C-どちらともいえない	
(5) 創造力、企画力が優れている	<input type="checkbox"/>	D-やや不十分である	
(6) 分析力、情報処理能力が優れている	<input type="checkbox"/>	E-全く不十分である	
(7) 表現力・説得力が優れている	<input type="checkbox"/>		
(8) リーダーシップがある	<input type="checkbox"/>		

- (9) 感情の安定性がある
- (10) 業務・社風への適性がある
- (11) 仕事に対する熱意がある
- (12) 一般的な教養がある
- (13) 会社や仕事の理解度が優れている
- (14) 専門的な知識・技術がある
- (15) 語学力がある
- (16) パソコンの習熟度が優れている
- (17) その他 ()

4. 今後、新潟大学に求められると思われるものを、お答えください

- (1) 一般教育の充実
- (2) 専門教育の充実
- (3) 研究体制の充実
- (4) 産学連携の強化
- (5) 就職指導の強化
- (6) 大学院重点化の推進
- (7) 人格教育への取り組み
- (8) 教員・職員のレベルアップ
- (9) パソコン・通信環境の充実
- (10) 先進的なカリキュラムの構築
- (11) 入試難易度を高める
- (12) 校風の浸透
- (13) その他 ()

の中には、次の記号を記入してください

アー非常に重要である

イーやや重要である

ウーどちらともいえない

エーそれほど重要ではない

オー全く重要ではない

5. 新潟大学に対する御意見・御要望等がございましたら、御記入ください

ご協力ありがとうございました